

東舞子小学校 六年 国語

家庭学習No.5 解答例

見方	律の人物像	周也の人物像
自分からみて 律→律 周也→周也	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 思っていることがなで言えないのか。</li> <li>• 自分の思っていることをタイミングよく言葉にできない自分がいやだ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ぼくの言葉は軽すぎる。ぼんぼんむだにしやべりする。</li> <li>• もっと会話がはずむようにと、言葉を選んでしゃべれない。</li> <li>• だれかといるときはちゃんと上手だ。だからしゃべられずにはいられない。</li> </ul>
おたがいからみて 周也→律 律→周也	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ちゃんもくなくをてちうとも気に入らない。</li> <li>• 落ち着いてくる。</li> <li>• マイペース。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 自分よりずっとたくましく成長している。</li> <li>• 周也の成長は、自分の成長よりずっとはやく。</li> <li>• 周也の成長に自分はいいていけない。</li> </ul>
あなたからみて あなた→律 あなた→周也	<ul style="list-style-type: none"> <li>• マイペース。</li> <li>• おっとりしている。</li> <li>• おとなしい。</li> <li>• どこか自信なさげで気弱なところがあ</li> <li>る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 活発。</li> <li>• 元気。</li> <li>• おしゃべりで落ち着きがない。</li> <li>• 悪気はないけれど、相手を傷つけてしまうことがある。</li> </ul>

「帰る道」の感想文の解答例はあられません。みなさんが律や周也に対してどんな風に感じたのか読むのを楽しみにしています。

